

# レオナルド・ダ・ヴィンチの手記

—— Leonardo da Vinci ——

レオナルド・ダ・ヴィンチ Leonardo da Vinci

青空文庫



\* おお、神よ。爾は、一切の善きものを、勞力の價を以て、我等  
 に賣り給へり。

\* 古人を模倣する事は、今人を模倣する事より、賞贊に値する。

\* 「生」に於て、「美」は死滅する。が、「藝術」に於ては、死滅  
 しない。

\* 感情の至上の力が存する所に、殉教者中の最大なる殉教者があ

る。

\*

我等の故郷に歸らんとする、我等の往時の状態に還らんとする、希望と欲望とを見よ。如何にそれが、光に於ける蛾ひとりむしに似てゐるか。絶えざる憧憬を以て、常に、新なる春と新なる夏と、新なる月と新なる年とを、悦び望み、その憧憬する物の餘りに遅く來るのを歎ずる者は、實は彼自身己の滅亡を憧憬しつつあると云ふ事も、認めずにしまふ。しかし、この憧憬こそは、五元の精髓であり精神である。それは肉體の生活の中に幽閉せられながら、しかも猶その源に歸る事を望んでやまない。自分は、諸君にかう云ふ事を知つて貰ひたいと思ふ。この同じ憧憬が、自然の中に生來存して

ある精髓だと云ふ事を。さうして、人間は世界の一タイプだと云ふ事を。

\*

善く費された日が、幸福な眠を齎すやうに、善く用ひられた生は、幸福な死を將來する。

\*

自分が、如何に生く可きかを學んでゐたと思つてゐる間に、自分は、如何に死す可きかを學んでゐたのである。

\*

鐵は、用ひない時に、鏽る。溜り水は、濁つて、寒天には、氷結する。懈怠が心の活力を奪ふ事も亦、これに比しい。

\*

おお「時」よ。一切を滅却する爾よ。おお嫉みふかき時代よ。爾は、年の鋭き齒牙を以て、徐なる死に、一切を破壊し、一切を併呑する。ヘレンは、老年が面上に刻した皺を、鏡中の影に認め  
た時、泣いて、何故に彼女が二度までも誘拐し去られたかを怪んだ。

おお「時」よ。一切を滅却する爾よ。おお一切を滅却する嫉み  
ふかき時代よ。

\*

木は、木を滅する火の燃料となる。

\*

最大の不幸は、理論が手腕を超過した時である。

(抄譯)

(大正三年頃)





# 青空文庫情報

底本：「芥川龍之介全集 第十二卷」岩波書店

1978（昭和53）年7月24日発行

底本の親本：「芥川竜之介全集 第9巻」

1935（昭和10）年

入力：かな とよみ

校正：フクポー

2019年3月29日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<https://w>

ww.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# レオナルド・ダ・ヴィンチの手記

— Leonardo da Vinci —

2020年 7月13日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫  
著者 レオナルド・ダ・ヴィンチ Leonardo da Vinci  
URL <http://www.aozora.gr.jp/>  
E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)  
作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU  
URL <http://aozora.xisang.top/>  
BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

### Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>